

Windows XP Service Pack 2セキュリティ対応

設定変更手順

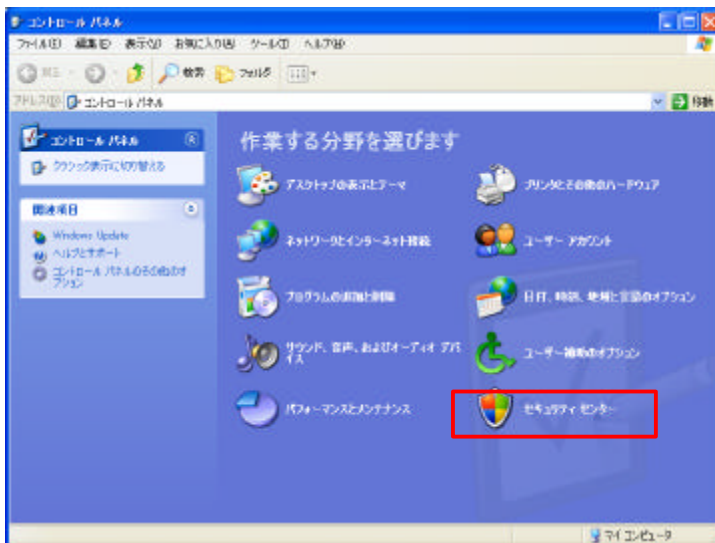
1. 「スタート」 「コントロールパネル」をクリックします。

コントロールパネルの設定...カテゴリ表示の場合は 手順 2 aへ進んでください

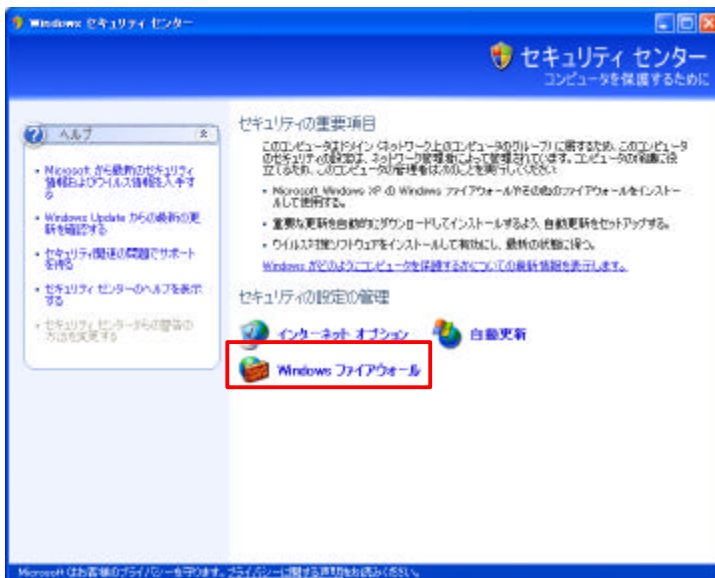
クラシック表示の場合は 手順 2 bへ進んでください

コントロールパネルがカテゴリ表示の場合

- 2 a - 1. 「セキュリティセンター」をクリックします。

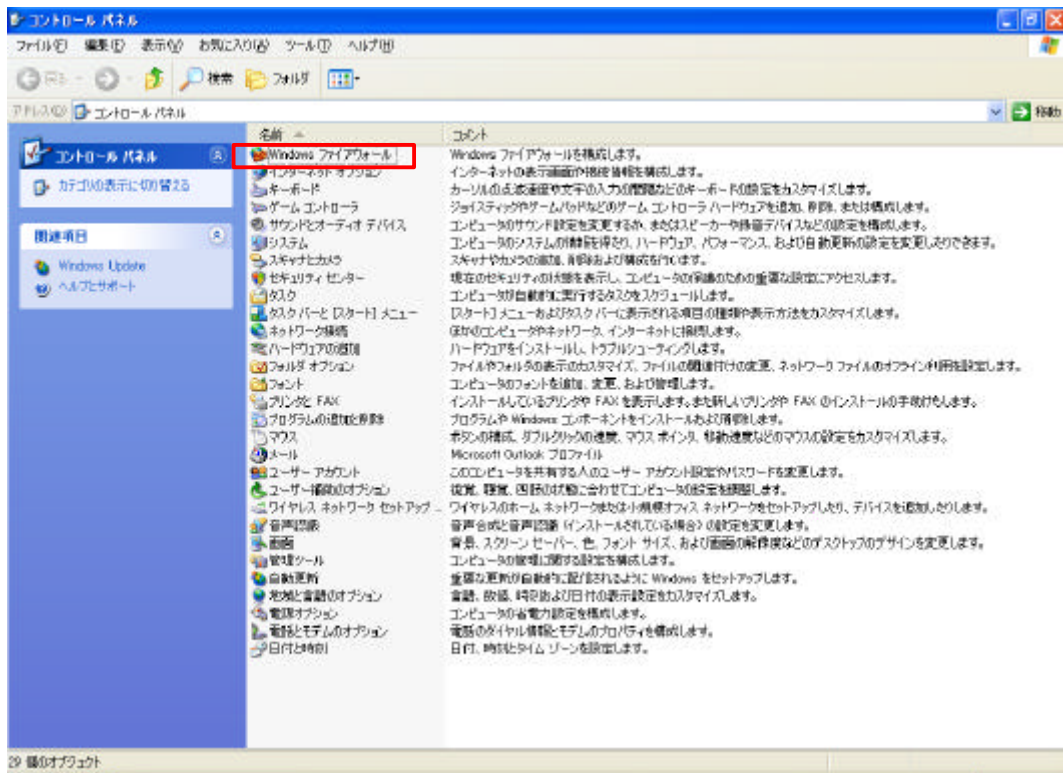


- 2 a - 2. 「Windows ファイアウォール」をクリックします。

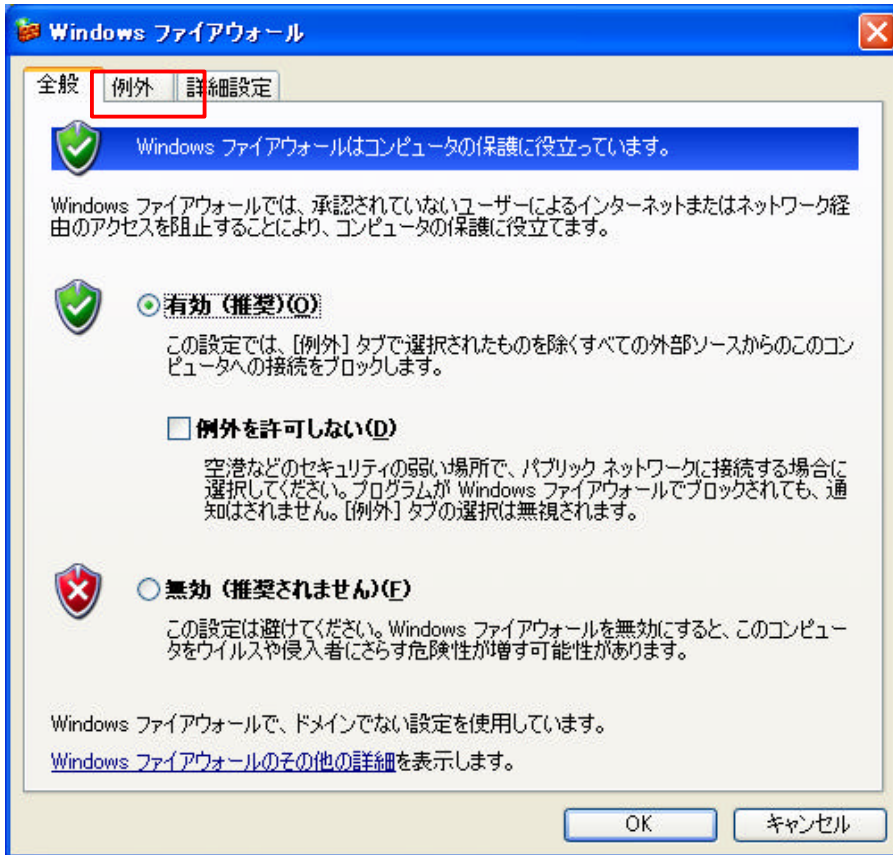


コントロールパネルがクラシック表示の場合

2 b . 「Windows ファイアウォール」をクリックします。

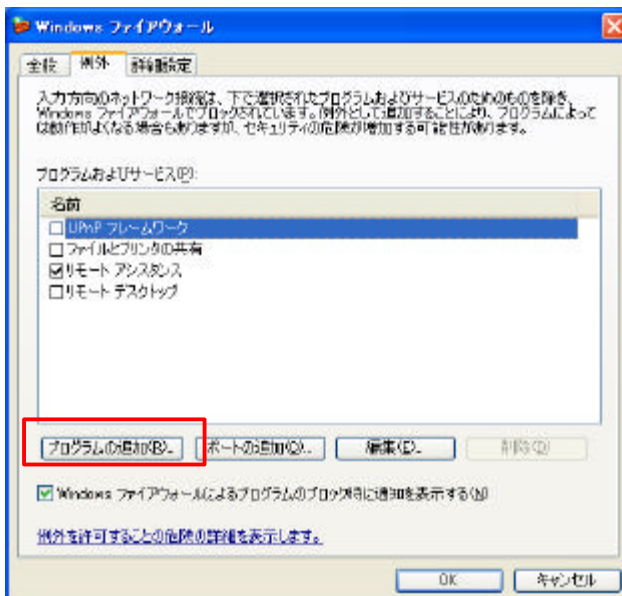


3. 「例外」タブをクリックします。

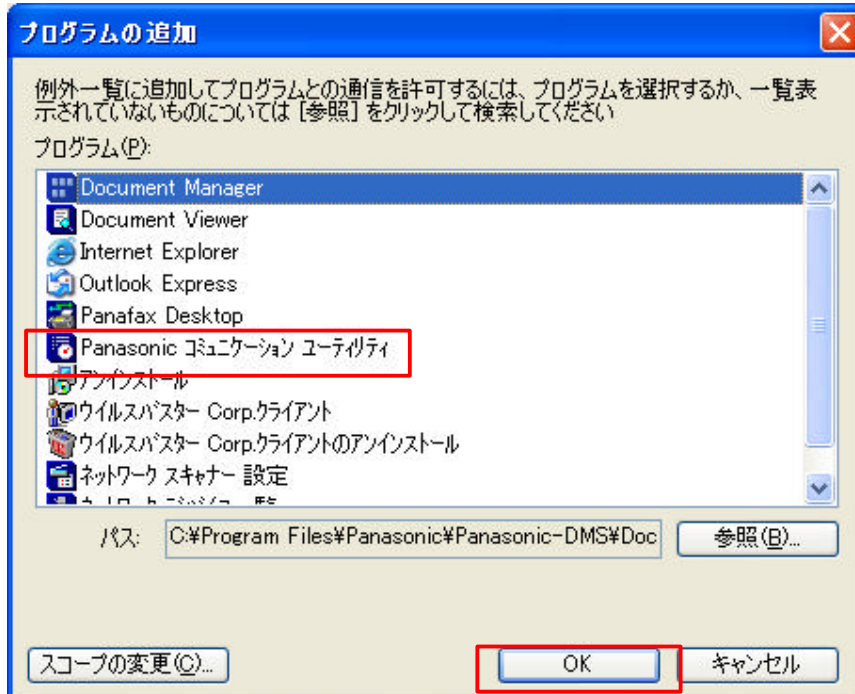


4. 「プログラムの追加 ...」をクリックします。

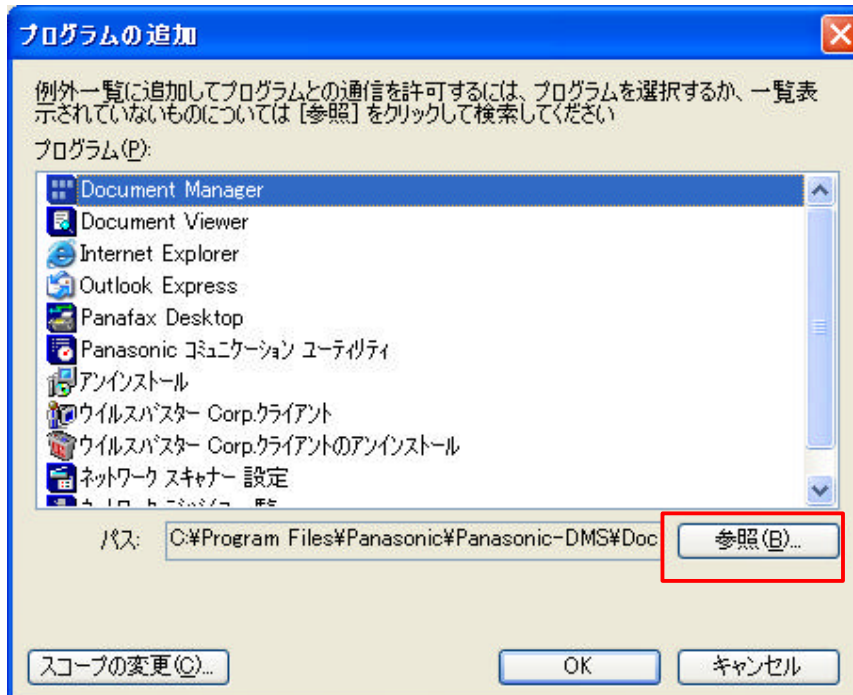
手順 5 a に進んでください。



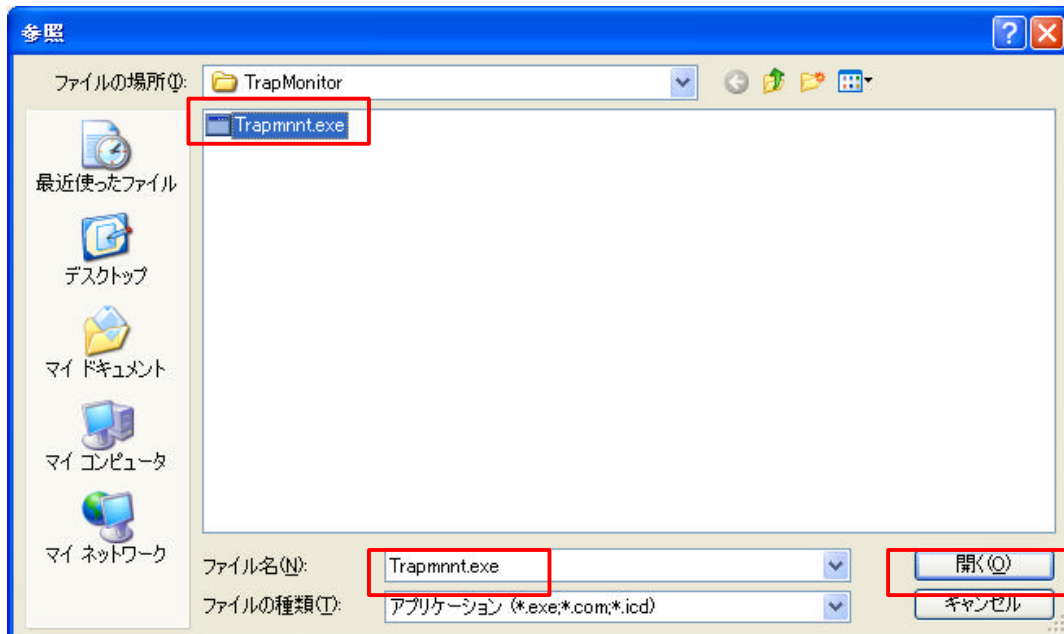
- 5 a . 追加したいプログラムを選択します。「OK」をクリックします。
追加したいプログラムが一覧にある場合、手順 6 a に進んでください。
追加したいプログラムが一覧にない場合、手順 5 b に進んでください。



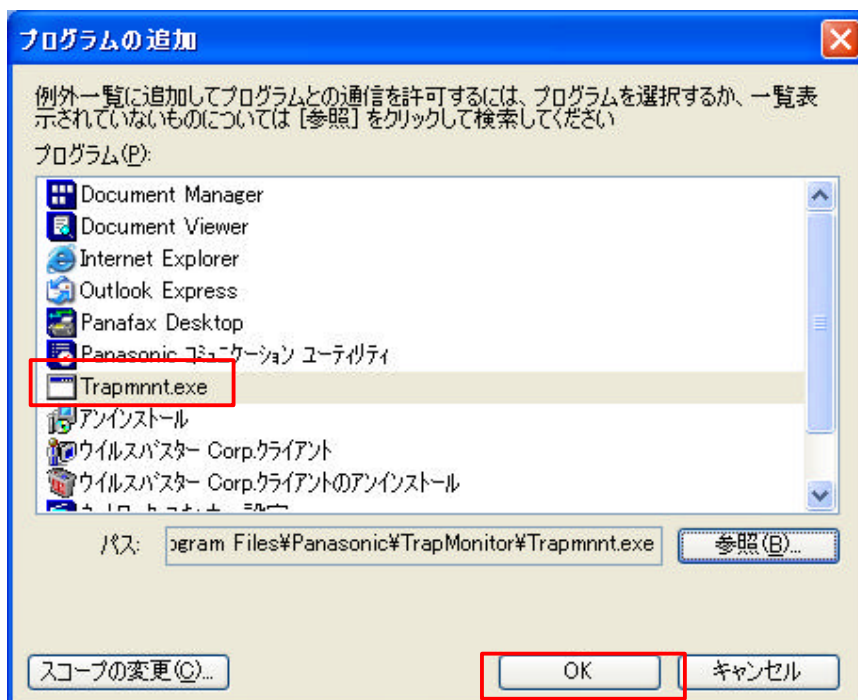
- 5 b - 1 . 「参照」をクリックします。



5 b - 2 . 追加したいプログラムの実行ファイルを指定し、「開く」をクリックします。

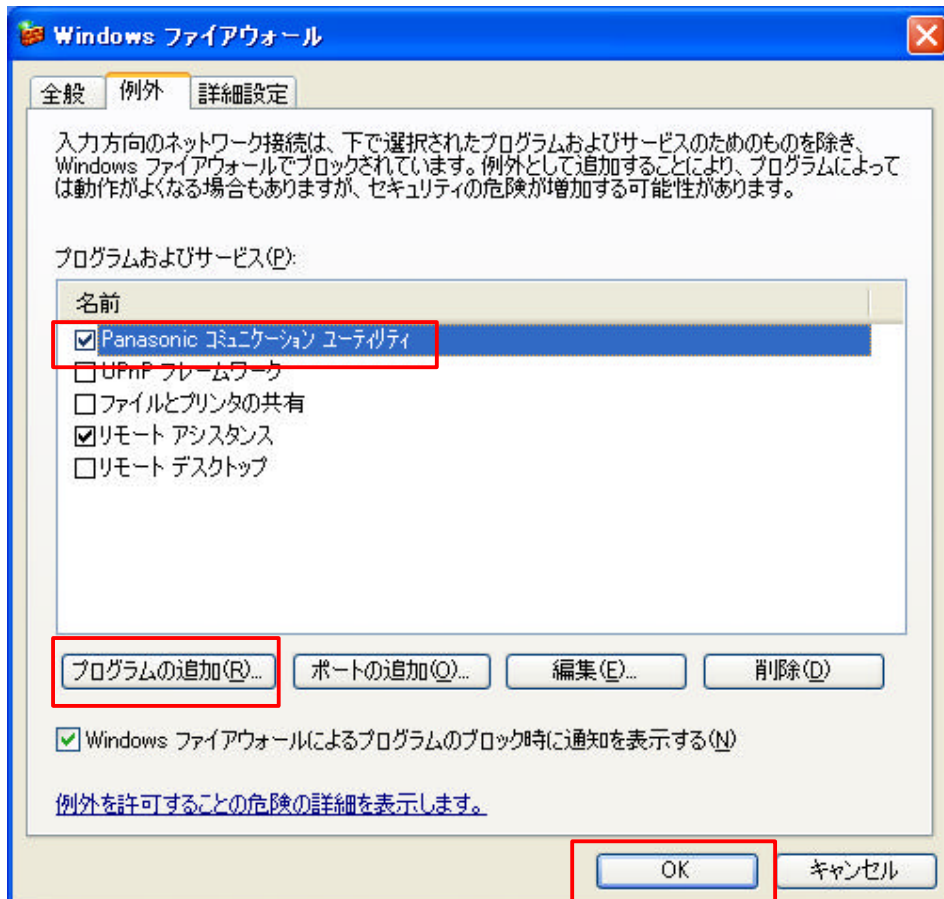


5 b - 3 . プログラムが追加されていることを確認します。このとき表示されるアプリケーションの名称は実行ファイル名称 (***.exe) になります。「OK」をクリックします。手順 6 b へ進んでください。

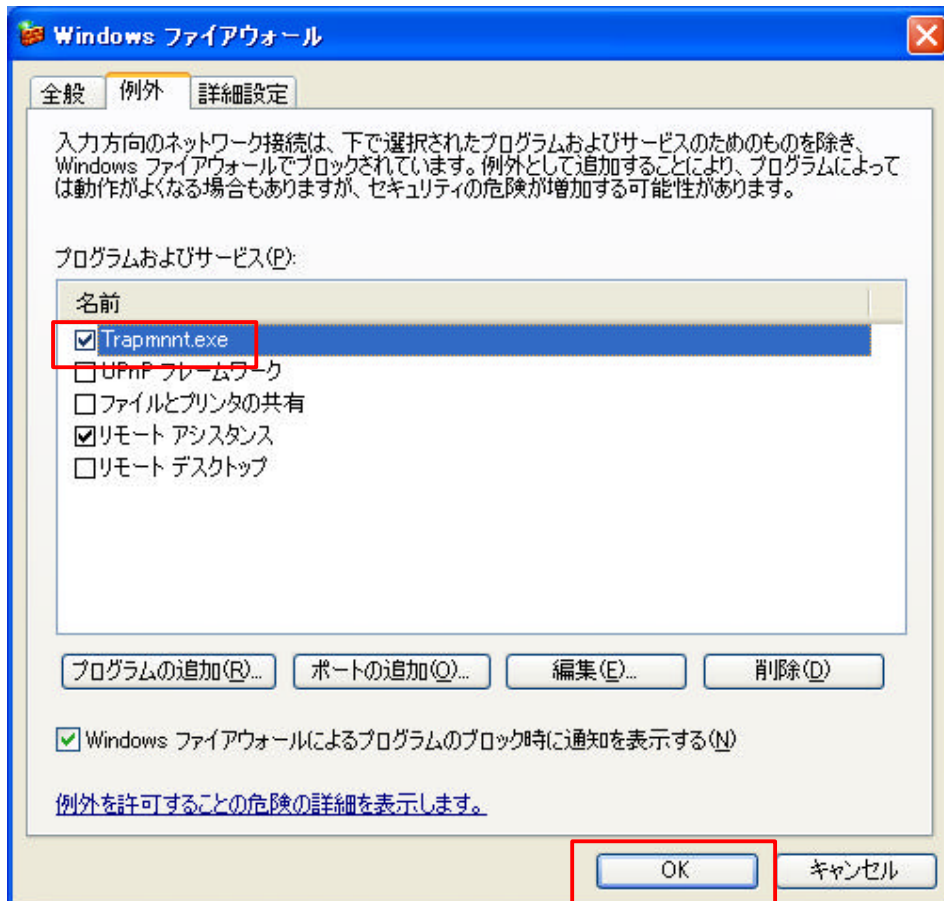


6 a . 正しく追加されたことを確認します。

継続して登録する場合は、「プログラムの追加...」をクリックします。(手順4 .から実施します) 継続登録がない場合は、「OK」をクリックします。



- 6 b . プログラムを手順 5 b で追加した場合は、表示される名称は実行ファイル名称 (***.exe) で登録されます。正しく登録されている事を確認します。
継続して登録する場合は、「プログラムの追加...」をクリックします。(手順 4 . から実施します) 継続登録がない場合は、「OK」をクリックします。



- 7 . コントロールパネルを閉じて完了です。
(カテゴリ表示の場合はセキュリティセンターを閉じます)

Windows XP SP2 許可設定 プログラム対応表

プログラム/ソフトウェア名										
Communications Utility(コミュニケーションユーティリティ)	Panafax Desktop(パナファックスデスクトップ)	Network Status Monitor(ネットワークステータスマニター)	Web Status Monitor(Webステータスマニター)	Network Configuration Editor(ネットワーク装置設定)	Network Address Book Editor(ネットワークアドレス帳編集)	DD Server(DDサーバー)	Network Accounting Manager(課金管理システム)			
X	X									プログラム名 :Panasonic コミュニケーションユーティリティ
	X	X	X							プログラム名 :¥ Program Files ¥ Panasonic ¥ TrapMonitor ¥ Trapmnt.exe
			X							プログラム名 :¥ Program Files ¥ Panasonic Web Status Monitor ¥ snmpapp.exe
				X	X					プログラム名 :¥ Program Files ¥ Panasonic ¥ Panasonic-DMS ¥ Network MFP Utilities ¥ CnfgEditor ¥ SYSTEM ¥ mfrspool.exe
						X	X			プログラム名 :¥ WINDOWS ¥ system32 ¥ inetsrv ¥ inetinfo.exe
許可設定ソフト/サービス										